

2016年8月10日
テオリア第47号

定価 350円
毎月10日発行
定期購読料 年間 4000円
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296 研究所テオリア

θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア
東京都千代田区内神田1-17-12
勝文社第二ビル101
TEL & FAX 03-6273-7233
ホームページ
http://theoria.info
E-mail: email@theoria.info

参院選の次にくるものは



7月23日、東京・新宿

参院選の

次にくるものは

7月10日に行われた参院選挙の結果、改憲派は議席3分の2を確保。改憲発議が可能となった。無所属議員入党を含め自民党は27年ぶりに参院での単独過半数を回復した。

安倍は、7月11日の記者会見で、連立与党で70議席を得て国民の信任を得た。自民は比例得票を150万票以上増やし2千万票を超えたと誇った。

そして、「信任」の意味は「アベノミクスを一層加速せよ」だとした。農林水産物輸出1兆円目標の早期実現に向けた輸出基地建設、外国人観光客4千万人時代の旅館やホテルの改修・建設、リニア中央新幹線全線開業の8年間前倒し、整備新幹線の建設加速、ゼロ金利環境を最大限に活かした財政投融资の積極的活用など。時代錯誤のハコモノ作りがぶち上げられている。「成長と分配の好循環」をつくりあげると、「一億総活躍」政策を喧伝したが、改憲戦略の手の内は明らかにはしなかった。

同じ11日、政権は沖縄・高江で米軍ヘリパット基地建設工事を再開した。ここに安倍政権の本性が示されている。(7月23日)

シリーズ三塚闘争50年

三塚の女たち

それでも楽しかった(仮)

お話 石井紀子(成田市・農業)
映像上映あり
9月17日(土)午後1時半開場
文京シビックセンター15階会議室A(後楽園駅・春日駅)
当日1000円・予約800円(会員500円)

テオリア論集4

「負け組」をつくらない

社会の創り方

「下流老人」を生み出す

日本の社会
藤田 孝典

アベノミクスがつくる

格差社会日本
竹信三恵子

6月発行

定価 1000円

インフォメーション

戦争法の時代と東アジア「戦死者」とヤスクニ
8月13日(土)午後1時/韓国YMCA/キャンドル行動
8・15反「靖国」デモ
8月15日(月)午後2時半集合/韓国YMCA3F/反「靖国」行動

紙面紹介

16年参院選挙の結果をどう見るか
野村羊子・大井赤亥・石崎大望……………2~5面
三塚闘争50年の集い……………6~7面
参院選の問題点・おおさか維新 前田裕晴……………7面
書評「日本会議の研究」……………8面

夏期カンパをお願いします

送り先 郵便振替

00180-5-567296

研究所テオリア

会談座

2016年参院選挙の結果を

どう見るか

2016年参院選挙の意味

選挙結果を見て

司会 参院選挙直後にあり
がとつていきます。7月10

野村 私は東京の三鷹市議
会議員で政党には属してい
ません。今回の参議院選挙
の東京選挙区では、無所属・
共同候補の佐藤かおりさん
（女性と人権ネットワーク
共同代表）を応援した（投
票結果、13位6万7535
票）。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

運動から選挙参加

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

18歳選挙権の意味

大井 日本でも今年から18
歳選挙権が実現した。

出席者

野村 羊子（三鷹市議会議員）

大井 赤亥（日本学術振興会特別研究員、大学
非常勤講師）

石崎 大望（緑の党かながわ）

司会 繁山達郎（研究所テオリア）



よこ くら

ジャンルとして、可能性のある活動だと思
う。ただ、参院
選挙は大きな
選挙なので、
実際に選挙結
果に影響を及
ぼすことはそ
れほど期待できない。みんな、
もやもやを抱えながら、
やっていた。新潟みたいに、
2000票差で野党共闘候
補が勝ったところでは、
やってよかったと思ってい
るだろう。

東京での佐藤香選挙

野村 昨秋から都知事選挙
に取り組んだ市民などで無
所属統一候補を出したいと
相談会をしてきた。三宅洋
平さんとも話し合ったが、
2月末に結局この枠組みで
は出ないとなった。擁立は
無理かとなって政党系の人
たちは抜けていった。
女性たちから誰も出ない
んだったら、佐藤かおりを
出したい。無所属市民派
の統一候補だと思いはあ
った。ただ、三宅さんが
突然立候補するなど、全て
の政党が候補を立てる中、
組んだ。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。



あかい おおい

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。



ひろき いしぎ

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

野村 全体として、本当に
厳しい。予想されていたが、
ここまでいくのかなという
人の動かしがたい。諦めなの
か、現状維持なのか。そうい
う人の気持ちに訴えることが
できない。とりとめなきを
感じる。

見ていたが、すぐに違和感を感じた。18・19歳の若者が政治家に2つを要求していた。一つは、政治はわかりにくい、政治家は難しい言葉を使わず、もっとわかりやすく話せというもの。

もう一つは、政治家はお金をもらいすぎ。仕事して結果出せというもの。

政治家はお説教するわけにはいかず、がんばりますと。18・19歳ははずっと「政治家は身を切れ」という話で、途中からある種のつるし上げみたいな感じで番組は進行したが、これが健全な政治批判なのか疑問だった。政治に対してお客、消費者となっているのではと。

2000年代に物心のついた若者たちの主張は、90年代以降の公務員バッシングの流れの延長にあると感じる。行政改革や政治改革、「身を切る改革」という言論状況のなかで育ってきた。これは、そのような改革をポピュリスティックな手法で行う、小泉や橋下の政治にもつながる趨勢で、国際的な反エスタブリッシュメントの動きとも連動する。

このような、「わかりやすく政治をしろ」、「ちゃんと結果を出せ」という圧力の行きつく先は比較的たまたきやすい対象をたたくて解体、再編する極端な「改革主義」ではないか。

例えば、労働組合など五年体制の中でそれなりの

役割を果たしながら「既得権化」したり弱体化してきた中間団体を潰したり再編したりすることが「改革」となる。「わかりやすい政治」と「結果を出す政治」の先にあるものは、ポピュリスティックな改革主義だろう。あの番組に出ていた18・19歳はおそらく「おおさか維新」に投票したと思う(苦笑)。

どうしたらいいのかと番組が終わった後に考えた。こういう人たちがおおさか維新や自民党に振れる。

反エスタブリッシュメント 感情

今回自民党が得票を伸ばし、15年ぶりに比例で2000万票を超えた。大井 参院選前に舛添騒動があった。有権者は公金の使い方に厳しい。それは大事なことだが、「公務員は身を切れ」と同一線上にあるのではないか。

も、きっかけがあればこちら側に来るような気がする。健全な政治意識は持っている。政治家は仕事しろとか、お金のためにやっているという批判は3分の1くらいは正しい。政治に対して異議申し立てをしたという心根はある。何かきっかけがあればこちら側に引き付けられる。そんなことを若い有権者に感じた。

石崎 若い有権者だけでなく、全世代的にそうだと思う。

野村 お前ら利権をむさぼっているだろうみたいなバッシング対象としてのイメージが強い。自分たちもこんな苦しいんだから、お前らもしんどくなれと、互いに足を引っ張り合う。それで10年20年きいている。今の30代40代もそういう精神で来ている。常に競わされ、足を引っ張り合う。よさげに見える人は足を引っ張らないと気が済まない。女性の問題を言うと。男も大変なのに、どうして女

り弱そうなのをたたきあって、溜飲下げる。小泉政権以来、持っていかれていた。そういう意味でおおさか維新がある種の人気を博す。ヘイトスピーチがある種の人気を博すのも同じ。みんなしんどい。認めたくないから、他人をひっぱたいて自分を何とかやりくりしている。

そのことを民進党がわかっているのか。そういう層をすくい取れているのか。とらえきれない。その先の希望が見えない。

野村 だから、格差・貧困が拡大しているのに見えない。マスコミを使った世論誘導が強い。インターネットもそうだ。そういう中で、きちんと語ろうという声がかき消されていく。しんどいよね、しんどいところから一緒にがんばろうと。それで暴力、支援の話が始まる。佐藤かおりがやってきたことはそういうこと。しんどさを認めなければ始まらない。そこを見ないようにはさせて、自分よ

20年前から日本は経済大国になりました。これからは心の豊かさの時代だ。日本は西欧とは違う哲学があつてという評論がたくさ

「改憲勢力3分の2」を どう見るか

安倍改憲戦略との闘い

司会 選挙後の記者会見で安倍は「アベノミクス加速」と言っている。憲法については選挙中一言も触れなかったのに、3分の2を実現して改憲議論をしたいと言っている。改憲戦略にどう反撃していくのか。

石崎 改憲がテーマになるということは、それ自体は危機的状況ではあるが、民主主義が深まるという側面もある。国民投票だってやったらいい。もちろんやった結果として、ガタガタと変わっていったら困るが。

野村 サンダースは原理原則をきちんと掲げている。建国の精神みたいな高邁な理想を掲げて、アメリカはこれだ、これになれると、常に原理原則を語っている。日本でそれに対応できる原則は何なのかというのが僕の中の問い。

つまでたつても出てこない。社会がバラバラになっていく状態のときに、それをもう一度結び直す縁というのは、開発していかないと原理を見つけていくことが必要。

民主主義というものをもう一度再認識していく。どれだけ社会に対して、自分たちが働きかけるのかが問われる。

大井 改憲勢力という言い方だが、公明党は温度差がある。かなり手をかけたのう出でくるのか、分からない。

野村 安倍は争点になつてないことも「信任を受けた」と抗弁してきたことはあるが、今回の参院選で憲法改正に国民が信任を与えたと到底言えない。権力側もそれは自覚はしているだろう。

いくのが知識人の役目。ちゃんと注目している我々の務め。社会を統合・包摂していくための原理を開発していかないといけない。必要。

野党共闘から民進党が距離をとれと主張し出すだろうし、そのような民進党内の改憲右派に安倍自民党が手を突っ込んで、切り崩してくる可能性もある。

最近、『あたらしい憲法草案のほうはなし』(太郎次郎社工ディタス)という自民党憲法草案をパロディにした本が出された。「憲法改正は国民が生意気になりすぎているから」とか解りやすく批判している。やばいよ、気持ち悪いよというような感じで有権者に向けて働きかけていくのは一案だ。

野村 安倍政権は言葉を使うまく使って人々を引っ張る。民共批判にしても非常にうまい。人の不安をそこにつかむようなことをいう。憲法は非常に重要なことで、三鷹でも憲法力フェもやったりしている。こちらはやばい言葉がかたい。そんな難しいことでは人々に

言葉が届かせられない

野村 安倍政権は言葉を使うまく使って人々を引っ張る。民共批判にしても非常にうまい。人の不安をそこにつかむようなことをいう。

憲法は非常に重要なことで、三鷹でも憲法力フェもやったりしている。こちらはやばい言葉がかたい。そんな難しいことでは人々に

いじめが日常の教育の中

野党共闘から民進党が距離をとれと主張し出すだろうし、そのような民進党内の改憲右派に安倍自民党が手を突っ込んで、切り崩してくる可能性もある。

僕の中で憲法を基準に投票する政党を選んでいる人は多くない。改憲やタカ派的政治に漠然とした不安があるが、かといってそれで判断するわけではない。

最近、『あたらしい憲法草案のほうはなし』(太郎次郎社工ディタス)という自民党憲法草案をパロディにした本が出された。「憲法改正は国民が生意気になりすぎているから」とか解りやすく批判している。やばいよ、気持ち悪いよというような感じで有権者に向けて働きかけていくのは一案だ。

野村 安倍政権は言葉を使うまく使って人々を引っ張る。民共批判にしても非常にうまい。人の不安をそこにつかむようなことをいう。憲法は非常に重要なことで、三鷹でも憲法力フェもやったりしている。こちらはやばい言葉がかたい。そんな難しいことでは人々に

でももしないことが安全だとなつて生きてきている人々に届かない。そういうのが、今回の結果だと思う。三鷹市議会でも安保法制推進の決議が可決された。市民がそれを否定する請願を出し、議員は市民をサポートする。結局、市議会では自公が過半数で否決。市民に見えない。そのことが暮らしに直結しているという実感もなく、伝えきれていない。市民の側がうまく使えていない。難しい課題。

向こうは平気だろうをつく。一生懸命きちんと説明しようとしたら、めんどうくさがられ、分かった分かったとなつてしまふ。すごく難しい。

安倍政権の政策を、社会の暴力の問題に引き付けて、いのちをないがしろにしているじゃないかと、自分の問題と直結させる言ひ方を佐藤かおりがするようになったのは、選挙後半になつてから。

毎日演説を続けて、命が奪われる政治はノーだ。私は寄り添う命を支えるために活動してきた。自分に引き付けてわかりやすく語れるようになる。それが候補者として1か月やってきたから。普通の人はずり着かない。言葉が届かせられないもどかしさがある。石崎 TPPの黒塗り文書とか、統廃するスキヤンダとか、生活が実感としてよくなつてないとか、安倍政権不支持を選択する要因

(3面から続く)

とすることがずいぶんあった。すごい選挙隠しがあつた。その結果として選挙結果はあつた。

シールズの訴えでは響かない若者たちもいる。でも、三宅洋平が違う言葉でしゃべったらあれだけ人が動いた。佐藤香も全然違うところから票を集めた。DV被害者の女性や支援者などが投票した。拡散力がなく、活動期間も短かった。その中で、シンク

は危険だと思つた。労働組合などの社会的基盤に依拠していた。欧米の場合、冷戦崩壊後も労働組合や社民政党はあるが、日本の場合、著しく左がなくなつて右だけになった。冷戦崩壊と同時に左の理念をすべて捨てしまひ、それを支えていた社会的基盤も分解、弱体化してしまつた。かつて社会党を支えていた条件が希薄になつた。

「改革の政治」に 対抗する理念

司会 安倍政治に対抗する理念として、去年安保法制反対で言われた民主主義・平和主義・立憲主義では足りないのか。

石崎 だめだと思つた。僕の本職は整体師で、同業は保守的な人が多い。彼らは民主主義がなくなつて古来日本はうまくやってきたとかいう。人権という理解はないけれども、同じ人間同士なんだから悪いようにはしないよという感覚で生きていく。そこでは立憲主義というのとは全然入っていかない。

司会 安倍に對抗する希望の言葉は何だと考えるのか。

大井 それは自分のテーマでもある。書生論で恐縮だが、冷戦崩壊まで先進国の政治は左右対立だった。日本も自民党と社会党が対立軸を創り、それぞれ企業や農村、

労働組合などの社会的基盤に依拠していた。欧米の場合、冷戦崩壊後も労働組合や社民政党はあるが、日本の場合、著しく左がなくなつて右だけになった。冷戦崩壊と同時に左の理念をすべて捨てしまひ、それを支えていた社会的基盤も分解、弱体化してしまつた。かつて社会党を支えていた条件が希薄になつた。

出てきている。日本でも「改革の政治」に対するオルタナティブを作る必要性が言われている。左翼の理念は大事にしていく必要があるが、古い左翼をもう一度作るといふのは厳しいとも感じる。旧来の社民的理念、

司会 対米従属的なグローバリズムとアジアとの共生のようなグローバリズムでは大分違う。どう違いを出すのか。

大井 旧来の「反グローバリズム」だと包摂できないところが出てくる。国際的な相互依存は回避できないで、これを否定できないだろう。冷戦時代の左翼とは違つて、より公正で正義に合った「公正なグローバリズム」があるかと思つた。

石崎 グローバリズムで不正が生じている。だから「公正なグローバリズム」というのは面白いと思つた。地域で循環していくことが大事。

野村 大企業は国境を越えてやっている。人々はその中で翻弄されていく。どこからどこまでの公正なのか。日本国内か、アジアと日本か、日本とアメリカな

言葉が追いつかない

野村 大企業は国境を越えてやっている。人々はその中で翻弄されていく。どこからどこまでの公正なのか。日本国内か、アジアと日本か、日本とアメリカな

情報も経済も駆け巡る中で、何を公正とするのか。どうやって生き抜いていくのかが見えない。そのことをきちんと語ってくれる人

いいんだと。言葉を獲得することはすごく大きい。小泉政権のころに、公務員はするいと言つていいという言葉が獲得された。言葉化で非常に負けている。現場のしんどさに全然追いついていない。基本的な人権とか重要なものに、今の若い人たちは成果を享受し、当たり前だと思つているから、浸食されてわからない。基本的人権があるから好きなことを言っていられるのに、言葉化されていないから、ふーんと思うだけ。そのことに気づかせられていない。あるいは気づかせないようになっている。そういう中で政治は何ができるのか。難しい。知識人はちゃんと言葉をつくつて提示してよと思つた。

石崎 藤田孝典さんが「下流老人」という言葉を作つて流行らせた。野村 それで可視化してくると高年齢者も貧困。女性はもっと貧困。年金だけでは暮らせない人がたくさんいる。それがさらに年金額が減るんだと。石崎 今も新しい言葉は結構ある。ブラックバイトとか老老介護、保育難民とか。それをひろつて浸透させていく自分たちの感覚が問われている。今回の選挙にあつて、社会保障についての議論が進むべきだと思つた。大きな選挙は個別の選挙運動だけでは及ばなくて、世論形成ができるかどうかが重要。世論形成のために何が出来るのか。そういう言葉をひろいあげて、広めていくのは重要。

権があるから好きなことを言っていられるのに、言葉化されていないから、ふーんと思うだけ。そのことに気づかせられていない。あるいは気づかせないようになっている。そういう中で政治は何ができるのか。難しい。知識人はちゃんと言葉をつくつて提示してよと思つた。

石崎 藤田孝典さんが「下流老人」という言葉を作つて流行らせた。野村 それで可視化してくると高年齢者も貧困。女性はもっと貧困。年金だけでは暮らせない人がたくさんいる。それがさらに年金額が減るんだと。石崎 今も新しい言葉は結構ある。ブラックバイトとか老老介護、保育難民とか。それをひろつて浸透させていく自分たちの感覚が問われている。今回の選挙にあつて、社会保障についての議論が進むべきだと思つた。大きな選挙は個別の選挙運動だけでは及ばなくて、世論形成ができるかどうかが重要。世論形成のために何が出来るのか。そういう言葉をひろいあげて、広めていくのは重要。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 実際は民主党政権で1000万円以上の所得などの統計が初めて出た。貧困率も初めて公表された。政府は基礎データを持っているに出さない。民主

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

どしゃつて可視化するか

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

社会の感覚をどう変える

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。

野村 アメリカではわかりやすく、99%対1%と示した人たちの勝利。だが、成果が見えたのは、民主党政権が倒れてから。自民党はそのことをうまく使って、やはりだめだったという言い方をする。もう少し続いたら、社会保障的な成果は見えたのに。見せないようにしてつづいた。自民党がうまくやった。統計でも厚労省は持っているが出さないのがたくさんあった。それを民主党政権が出させた。そういうことすら分らない。知らされていない。



東京での佐藤かおり選挙

ダメだったじゃないか、なにやっていると叩かれて終わりだった。3・11もあって右往左往せざるを得なかった。自民党だって右往左往せざるを得なかったと思う。自民党は大変な時に政権を担当してなくて、勝手なことを言って無責任な言い逃れができた。

社会保障がどうなっているのかの男女別統計なども全然出ない。ジェンダー予算の形で予算がきちんと使われているかどうかの数字も出さない。

国際的にはジェンダー予算という考え方で分析して、女性たちに予算が行けば、その層は底上げされていく。

日本ではそうなっていない

いけな。」「自己責任」とか、言わせてはだめだ。「身から出たさび」「自業自得」という言葉。野垂れ死にしても、「自己責任」と言う。この冷たさは何なのか。

石崎 対抗していかないと

求められるのは何か

あきらめたら思うつぼ

野村 佐藤かおりもこれから始めますと言っている。あきらめない。あきらめたら、思うつぼ。

私は90年代フェミニズムに出会って、セクハラ被害

運も不公平も自分の責任」という言葉。野垂れ死にしても、「自己責任」と言う。この冷たさは何なのか。

石崎 対抗していかないと

野村 佐藤かおりもこれから始めますと言っている。あきらめない。あきらめたら、思うつぼ。

私は90年代フェミニズムに出会って、セクハラ被害

で切られるのは悲しい。切られない関係にどうやってつなげるのか。もちろん、そういう人たちは一生懸命活動している。お互いにつながっているよねと思いつながら、それぞれの持ち場でどうやっていくのか。

今ネット上でいろいろと

この時代の中で、どこまで言い切れるか。それが日々の闘いといえは闘い。

私は卒入学式の君が代で座る。前より圧力が高まっている。議会事務局に電話が入る。ある自治体では議会事務局が議員を呼びつけて、座らないでくれ、その時間だけ外に出てくれと言

のデモ、政治のやり方を参

今、どの国でも無党派層

でも、あきらめたら終わりだと思つ。

大井 確かに安倍政治は「前進か後退か」と非常にうまい。民進党批判をしたうえで、すべてを二項対立にする。

のデモ、政治のやり方を参

今、どの国でも無党派層

でも、あきらめたら終わりだと思つ。

大井 確かに安倍政治は「前進か後退か」と非常にうまい。民進党批判をしたうえで、すべてを二項対立にする。

今後の展望

司会 今後の展望・構想はどうか。既に産経新聞などは自民党則改正による2018年安倍3選に言及している。

内閣支持率が高ければ、解散総選挙での安倍勝利による史上最長政権を狙ってくる。

石崎 今は都知事選で頭がいっぱい。

今後の構想は難しい。緑の党だが、政党はこれからの社会でどういう機能を果たしていくのかを問うていく必要がある。自民も民進も共産も維新もモデルにならない。全然違うものとして、人々がつながって政治とアクセスするプラットフォームとして機能する。

そのために何が必要か。どうやったら、そのように変わっていくのか。

選挙はコミュニケーション

矛盾の解決を個人に強いて

大井 野党共闘でそれらを

制度を変えるのは長期的な課題で簡単ではないが、向かっていくことでしか解決しない。一本化論とか言っているが真ん中に寄って行って、多数が取れることしか言わなくなる。多様な個人的な苦しみとかは全く反映されなくなる。

社会が恐怖感からヒステリックになっていて抑圧が起きるメカニズムが作動してしまう。問題意識をもつて何とかしないとイケない。

大井 安倍をどうやって倒すのか。一つは衆院選挙で倒す。

もう一つは、変なシナリオだが、国民投票で改憲案を否決したら、キャメロンと同じで退陣となるだろう。

やはり、衆院選挙で野党が一つでも多く議席をとるのが王道。野党共闘が衆院総選挙にも続いてほしい。

個人的には戦略的発想は重要にしてほしい。衆院選挙は全部小選挙区であり、ギブアンドテイクでないと協力できない。衆院選でも共産党が強いところでは共産党に譲る配慮も必

本来制度の矛盾なのに、

要だろう。候補者一本化は少数意見の抑圧という側面もあるが、選ばれた一本化候補者を元の立場から変化させる効果もある。そのために野党に圧力をかけていきたい。

野村 来年は都議会議員選

あれだけセクハラヤジが批判されたが、もっと黒い議会になる。それをどうやって阻止できるのか。

衆院の選挙区は全部一人の小選挙区なので、本当に難しい。東京の全てで統一候補を擁立したいと、無所属議員などがそれぞれの地域で動いている。実ればいなというのと、難しいなというのがある。

それぞれが自分の思うところで動いていく。それが保障され、少数者が尊重されるのが民主主義。原理原則を守ること、戦略的に動くということ、それが判断するしかない。そのことを批評はするが、批判し合わない。司会 今日ありがとうございます。

もう一つは、変なシナリオだが、国民投票で改憲案を否決したら、キャメロンと同じで退陣となるだろう。

やはり、衆院選挙で野党が一つでも多く議席をとるのが王道。野党共闘が衆院総選挙にも続いてほしい。

個人的には戦略的発想は重要にしてほしい。衆院選挙は全部小選挙区であり、ギブアンドテイクでないと協力できない。衆院選でも共産党が強いところでは共産党に譲る配慮も必

本来制度の矛盾なのに、

世直しのむしろ旗を掲げて闘ってきた

三里塚闘争50年の集い7・17東京集会

7月17日、三里塚芝山連合空港反対同盟(柳川秀夫代表世話人)は「三里塚闘争50年の集い7・17東京集会」を行い、155人が参加した。

1966年7月4日、政府は住民への一言の相談もなしに三里塚への空港建設を閣議決定した。一方的な



人を食う空港に抗う

加瀬 勉

さらに決意を固めて闘争にまい進する覚悟だ。空港

建設の国策に反対するもの

地区)は、第3滑走路計画

空港建設に抵抗する三里塚農民の闘いに多くの人が支援に駆けつけた。会場には反対同盟旗が張り上げが続き現状について報告し「三里塚は現在進行形の闘い」

18歳から闘い続けている柳川秀夫さんは(反対同盟代表世話人)が主催者発言(要旨別掲)。

石井紀子さん(成田市川上・農業)は、東峰十字路事件(71年9月16日)で地元青年たちが不当逮捕・起訴された東峰裁判支援の84〜86年の女たちの運動について発言した。

「75年に東峰事件被告だった石井恒司さんと結婚。当時若い嫁は他の部落の人とも交流がもてず、家から出られず、闘争にも参加できなかった。」

東峰事件の一審求刑を前に、84年9月最初の家族会ニュースを出し、9月22日家族会説明会には会場いっぱい家族が集まって、家族会を結成した。

家族会は精力的にピラを

まき、駅頭でもまいた。バザール、キムチ作りなどで保釈金を集めた。日比谷公会堂での集会では、自分たちで台本を書いて集団劇をやった。

ともあれ、楽しかった。男たちは『ねばならない』だが、女たちは楽しくやりました。30人くらいがいつも動

いていた。最後に被告団が分裂して家族会も分裂したのが残念だった。

判決で実刑判決が出たら、直ちにハンストに入る予定が、執行猶予で勝利集会になった。その後、空港包囲マラソンをやって、家族会は86年11月18日に解散した。この頃の思い出は今でも輝いている」

当時、石井家に住み込んで写真を撮っていた島田恵さん(映画監督)は当時をふりかえり、「今映画を撮っている六ヶ所に行く素地をつくったのが三里塚だっ

た」

50年の成果・課題 平野靖識さん(三里塚物産)は「69年に三里塚に来た47年になる。」

三里塚闘争は何を残したか。3月26日朝のNHKラジオで管制塔占拠を紹介していた。無視できない日本の歴史の一コマとして定着した。

2つ目に、50年前ベトナム反戦から空港に反対し

腹八分の新しいものさしを

柳川秀夫



50年前、政府が一方的に空港を閣議決定して、国家権力が建設を強行してきた。何の相談もないことに怒って、3000人の農民が立ち上がり、反対運動が始まった。反対同盟は実力阻止が基本的方針になった。学生運動、労働運動から大きな支援を受け、三里塚闘争が全国に知れ渡った。実力闘争でたたかっていた。実力闘争とは血が流れた。実力闘争とは空港阻止・勝利のためにあらゆることで逆らう。これが反対同盟の実力闘争の意

味。この反対同盟の方針で現在まで闘ってきた。外郭測量、強制測量、強行開港など多くの闘いがあり、人が死んだことは不幸なことだったが、一方で国に對抗する力になったのは事実。三里塚は一地域の反対運動にとどまらない。管制塔占拠の時警察が銃を撃つところまで行った。当時の政府の手法は何が何でもやるという野蛮な蛮行だった。管制塔占拠の闘いでは皆さんにも苦勞をかけた。長い間刑務所に入った

人もある。感謝したい。勝利のためには何でもやるということ。91年シンポジウムをやった。78年強行開港され、二期工事の強制収用をどう阻止するかで反対同盟はやってきた。シンポジウムを開いて、政府と議論した。そして、国が謝罪した証として強制収用の根拠となる事業認定を取り下げた。

三里塚闘争の課題として考えると、巨大開発への反対が共感を博した。巨大開発で空港が大きくなっていく

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

課題だ。50年前に反対に立ち上がった第3滑走路予定地になる部落でも、第3滑走路反対の声がない。もう一回、腹八分という新しいものさしを考えていく。現在は単一の時間にしようとしているが、農業は自然が相手で見習って生きるのが大事だ。民主主義でも多数決だからいいと言いつつ、反対闘争をしてきて感じて

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代

「三里塚のイカロス」への協力呼びかけた。中川さんは18年の管制塔闘争40年に向けて、元被告の近況紹介。閉会あいさつで柳川さんは「今日は昔懐かしい人も多くて本当によかった。楽しい思い出をした。今日の話聞いて、高度成長期の運動が盛んな時に、農地を命をかけて守るんだと立ち上がった。今は後継者がいない。守るものがなくなっている。今までの運動の延長で反対というのは難しい。三里塚に限らず、全国の農村で後継者がいない。格安競争で弱いやつは死ぬしかないとなっているのは世界共通の課題。今スマホの時代で一人でも情報を得て生きられるという時代



(6面から続く)
抜いた。三里塚闘争は内乱
的闘争だった。法律を作っ
て合法だと言つても、人間
を殺してまで空港をつくる
空港建設は断じて容認でき
ない。それは人間の尊厳に
対する冒瀆。

したが、三里塚では空港が
人間を食った。激しい闘い
が50年続き、日本人民を励
まし、三里塚闘争は永遠の
生命を持つことができた。
平将門の乱、佐倉惣五郎の
一揆の歴史を継いでいる。
御料牧場があり、731部隊
の石井中将などを輩出し
た三里塚は絶対主義天皇制
の基盤だった。

日本の農民は今200万
人。私の地区の土地改良区
92人で80人が20年前に離
農。土地を貸している。三
里塚闘争は始まった時、家
族経営で抵抗した。いま成
田用水工区で後継者がいる
農家はゼロ。

成田空港会社は周辺に広
大な農地を持って貸付して
いる地主。
かつて三里塚は一面麦畑
だった。今家族農は大きく
変化した。第3滑走路問題
でどのように組織したらいい
のか分からない。今農地

の買い手はない。土地を売
りたい農家が90%。政府は
TPPで国際競争に勝つ、
規模拡大などと中身がない
ことを言っている。
かつての青年行動隊が第
3滑走路実現で動いている。
痛恨の極みだ。シンポ
ジウム・円卓会議の評価が
必要だ。

管制塔闘争は権力を震撼
させた。それで、様々なル
ーの交渉が行われ、同盟幹
部辞任に結果した。議論し
て集中した行動をとり、成
果を生かすことができない。
一緒に闘っていきたい。

参院選の問題点

おおさか維新について

前田裕悟

政治不信・政党不信の中
で、戦争法案・改憲・反原
発以外にも、保育所持機児
童問題に至るまで、組織と
してよりは市民個人として
声を挙げる事柄の中で、野
党連合は市民運動と合流し
て参院選が闘われた。

最大の要因は、「おおさか
維新」の分析に失敗した事
である。大阪では維新の基
礎票を知事・市長選での2
00万とみるべきか、一人
増えたのを攻めの姿勢で頑
張るべきかの論争があった
が、2名擁立に踏み切った。

兵庫も同様である。
問題は、票の分散もさる
ことながら、何故、「維新」
が関西のみであっても、当
選出来たかである。

橋下が主導した昨年の大
阪府知事・大阪市長選にお
いて、選挙ポスターの標語
は「後に戻るか・前に進む
か」であった。このスロー
ガンに見られるように維新
は「改革派」としての登場
であり、その中身は「戦後
民主主義体制が今の社会の
澁みの原因」として、左右
を問わず既成政党の打破、
労働組合・自治体労働者・
教組・町内会を抹殺すべき
と唱えて勝利している。

幾つかの調査で注目すべ
きは、街頭質問での回答に
「維新の主張はわかり易
い、議員・公務員の賃金を
減らすなどで、憲法や考え
ることを言わなく」

「維新はしがらみがなく、
誰でも立候補できる」
特にこの二点に注目した
のは、既成政党不信の根源
と思われる点がある事だ。
我々は、知事・市長選で
の得票を、一過性現象と見
ていたが、現実はその根柢
の根柢、既成政党の政治能
力が一般市民から「不信」
のレッテルを張られていた
ことだ。政治不信・政党不
信を巧みに吸い上げてい
る。

この中に、野党共闘と
いっても、民進党の野党連
合——特に共産党に対する
対応が異なっていたし、反
原発については電力総連・
電機連合を抱える連合が反

「維新はしがらみがなく、
誰でも立候補できる」
特にこの二点に注目した
のは、既成政党不信の根源
と思われる点がある事だ。
我々は、知事・市長選で
の得票を、一過性現象と見
ていたが、現実はその根柢
の根柢、既成政党の政治能
力が一般市民から「不信」
のレッテルを張られていた
ことだ。政治不信・政党不
信を巧みに吸い上げてい
る。

最大の要因は、「おおさか
維新」の分析に失敗した事
である。大阪では維新の基
礎票を知事・市長選での2
00万とみるべきか、一人
増えたのを攻めの姿勢で頑
張るべきかの論争があった
が、2名擁立に踏み切った。

数字から見る
7・10参院選挙

162と57

今回の焦点は改憲発議に
必要な参議院242議席の
3分の2の162議席。ま
た、自民党が57議席を獲得
し89年以降の単独過半数を
占めるかも焦点になった。

70対44
与党は過半数を上回る
70。自民56(改選50、前回
65)、公明14(同9、同11)
となり、議席を増やした。
野党は民進32(前回17改
選43)、共産6(同8同3)、
社民1(同1同2)、生活1
(同0同2)、野党系無所属
4(前回2)で計44議席。
民進は3年前よりは回復し
たが、改選議席は減少。お
おさか維新は7議席(前回
8改選2)と増やした。改
憲勢力は77議席を獲得。無
所属などとあわせて164
議席で3分の2を超えた。

11対21
1人区での野党共闘の勝
敗は11勝21敗。昨年の安保
闘争を経て、3年前の野党

2勝29敗よりは健闘。28選
挙区で野党の比例合計票を
選挙区で上回る共闘効果が
示された。
秋の臨時国会ではTPP
承認案が焦点になるが、農
業地帯である北海道・東北
(計9議席、北海道以外は
1人区)で自民党は2対7
と敗北した。

3357万対2037万
改憲4党(自民、公明、
おおさか維新、こころ)と
安倍政権による改憲に反対
した野党4党それぞれの合
計得票(比例区)。

2011万
自民党は2011万票
(相対得票率35・9%)と
前回1846万票(34・7
%)から165万票増。01
年から15年ぶりに2000
万票を超えた。

10万・3万
安倍政権の現職大臣が野
党候補に敗れた沖繩と福島
での票差。沖繩では圧倒的
な民意が基地を拒否してい
ることが改めて示された。

福島で、安倍は原発問題
にはふれず、「復興」を喧伝
何度も福島入りして県内首
長に電話をかけて現職の岩
城法相への支持を働きかけ
たが、反自民の意思が示さ
れた。

45%
今年から始まった18歳選
挙権による18・19歳の平均
投票率が45・45%(選挙区)
で全世代平均が54・70%。
18歳は51・17%、19歳は39・
66%。

43・2%
共同通信出口調査による
と自民党得票率(比例区)
は38・2%。世代別では20
代が43・2%で最も高く、
次が30代の40・9%。3番
目が18・19歳40・0%。
若い世代はリベラルとみ
られる選択肢に投票するの

が、サンダース支持や英国
国民投票など世界的傾向だ
が、「将来不安」と「対外不
安」から「現状維持」を選
択する日本の有権者の傾向
が若い世代になつてい
る。
30%と14%
参院選挙の投票に際して
「最も重視した政策」につ
いて、朝日新聞の出口調査
では景気・雇用対策30%で
1位。憲法は14%で3番目
だった。政権・マスコミに
よる「アベノミクス継続が
争点」というアジェンダ設
定を、野党・社会運動側が
打ち破れなかったことが敗
因だと言える。

3割
毎日新聞(7月13日)に
よると、在京テレビ6局の
参院選放送時間は前回13年
より3割減少。安倍政権の
争点隠しに加担した。

選挙後、安倍はラジオ各
局への出演を初めて拒否。
指名したニッポン放送によ
る代表取材のみとなった。
15%と71%
朝日新聞世論調査(7月
14日報道)によると選挙結
果について「野党に魅力が
なかったから」が71%、「安
倍首相の政策が評価された
から」15%。

同一労働同一賃金、最低
賃金1000円への引上
げ、給付型奨学金創設など
野党の政策を政権が取り込
んでくるとの対抗しきれて
いない。明確なオルタナ
ティブを打ち出せるのかが
問われる。(F)

右傾化の淵源であり

安倍政権を生み出した

『日本会議の研究』 菅野完／扶桑社新書

クローズアップ される「日本会議」

最近週刊誌等でも「日本会議」が取り上げられるようになってきた。類書も次々と出版され、世間の注目や関心も高まっている。本書はそのブームに先鞭をつけたものの一つである。

著者の執筆の動機は違和感だったという。保守論壇誌に登場する書き手たちの間に「脈絡」がないのである。それはとりもなお

さず、背後に隠された「脈絡」が潜んでいることに他ならない。著者はそれを探る作業をすすめる中で、右傾化の淵源であり安倍政権を生み出した「日本会議」の存在に突き当たることになる。

様々な団体、 様々な人物

本書によれば、日本会議の源流になっているものは、1979年に元号法制化運動を成功させた「日本を守る会」だということ。その事務局を担ったのが「日本青年協議会」。それ以前にも様々な源流を持ち、1960年代の保守学生運動からの歴史を背負っているところは左翼諸党派とそれほど変わるわけではない。

様々な人名も登場する。マスコミや論壇に頻出する

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

「日本会議」は「美しい日本の憲法をつくる国民の会」など様々な別働団体を持つが、その一つである「日本会議国会議員懇談会」に所属する議員は、第三次安倍内閣閣僚19名のうちなんと8割以上を占めるとい

手法としての 草の根

日本会議周辺の運動戦略、政治手法は一貫しているのだという。まず各地域に運動グループを作る。そして地方議会への陳情や請願を通じて、意見書の採択や様々な決議を積み重ねて

日本会議周辺の運動戦略、政治手法は一貫しているのだという。まず各地域に運動グループを作る。そして地方議会への陳情や請願を通じて、意見書の採択や様々な決議を積み重ねて

知の支配の時代 への反発

それは背後にある大きな陰謀を隠すためというよりも、「知的誠実さの欠如」だと受け止めたほうが正確なのではないか。昨年、「反知性主義」という新たな病理が時代の中に広がっているという指摘が注目を集めた。日本会議の言説の空虚さには、それと同様に、知的なものに対する反感や敵意が潜んでいることを感じる。しかしそれを「社会の劣化」だと、高所から捉えるだけでは不十分だと思

現代社会は「知の階層制」による支配が貫徹していると言われることがある。人は知的水準によって選別され、社会の序列に組み込まれる。日本会議周辺の人々の多くは決して知的エリート層ではない。彼らの言説は現在の社会の中で人々の感じる閉塞感をたくみにすくい取ってしまいかもしれない。「知」による支配が君臨している社会では、「知的誠実さ」でさえも一つの立場性であり党派性になりうることを、特に左派は自戒しておく必要がある。

この種の議論はともすれば「陰謀論」に陥る危険と隣り合わせだ。本書の出版以降、日本会議はマスコミにもしばしば取り上げられるようになり、「陰謀論」の文脈で扱われるケースも出てきた。しかし本書の分析の進め方は努めて抑制的であり、内容は地道で実証的な調査の上に立った労作である。

著者は「日本会議の存在はテレビや新聞の報道がカバーするには歴史が長すぎ、学問の対象にするには歴史が短すぎる」と考え、独自の研究を続けた。日本会議の主流派を形成する「生長の家原理運動」と袂を分かち、安倍政権不支持を打ち出している現在の「生長の家」教団も、公式ブログの中で本書を信頼の持てるものとして好意的に紹介している。

安倍政権は沖縄での 基地建設をやめろ！

基地建設をやめろ！

7月11日朝、安倍政権は10日の参院選挙沖縄選挙区でオール沖縄の基地反対候補の伊波洋一さんが基地建設推進の現職大臣の島尻安伊子に10万票以上の大差で破って、数時間後、東村高江でのヘリパット建設工事を再開した。

沖縄の圧倒的な民意に正面から敵対しての基地建設再開である。

安倍政権は国地方係争処理委員会が翁長知事の埋立て承認取り消しについて、違法性を判断しないと決定したのに対し改めて承認取消の「違法確認訴訟」を7月22日提訴した。さらに官

7月23日、東京では基地建設再開に抗議する緊急の集会・デモが行われた。主催は辺野古への基地建設を許さない実行委員会。

陰謀論に 陥らないために

陥らないために

「日本会議」に対抗する手だてがあるとすれば、迂遠なようでも、何か大きなものに身を委ねてしまうあり方から抜け出し、「引き受けて考える」主体的な民主主義をこの社会の中に育てていくことだろうと思う。

「日本会議」に対抗する手だてがあるとすれば、迂遠なようでも、何か大きなものに身を委ねてしまうあり方から抜け出し、「引き受けて考える」主体的な民主主義をこの社会の中に育てていくことだろうと思う。

「日本会議」に対抗する手だてがあるとすれば、迂遠なようでも、何か大きなものに身を委ねてしまうあり方から抜け出し、「引き受けて考える」主体的な民主主義をこの社会の中に育てていくことだろうと思う。

「日本会議」に対抗する手だてがあるとすれば、迂遠なようでも、何か大きなものに身を委ねてしまうあり方から抜け出し、「引き受けて考える」主体的な民主主義をこの社会の中に育てていくことだろうと思う。

「日本会議」に対抗する手だてがあるとすれば、迂遠なようでも、何か大きなものに身を委ねてしまうあり方から抜け出し、「引き受けて考える」主体的な民主主義をこの社会の中に育てていくことだろうと思う。



高江＝7月22日